

城里町まち・ひと・しごと創生

第3期 城里町創生総合戦略

概要版

計画の背景

本町では、「まち・ひと・しごと創生法」（人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくための施策を総合的かつ計画的に実施することを目的に平成26年度に施行）に基づき、平成27年度に「城里町創生総合戦略」を、令和3年度に「第2期城里町創生総合戦略」を策定し、10年間に渡ってまち・ひと・しごとの創生に取り組んできました。

今回、「第2期城里町創生総合戦略」の5か年の計画期間が令和7年度をもって終了することを受け、計画の効果検証を踏まえた「第3期城里町創生総合戦略」（計画期間：令和8年度～令和12年度）を策定しました。

計画の枠組み

この「第3期城里町創生総合戦略」は、「第2期城里町創生総合戦略」や国が示す地方創生に関する方向性等を踏まえ、4つの基本目標と12の施策で構成しています。

基本目標	施策
基本目標1 **本町における安定した雇用を創出する** 望む全ての人が、安心して働くための産業振興と雇用の場づくりを目指します。	① 地域産業の競争力強化 ② 安心して働ける環境の整備 ③ 企業誘致・起業家支援
基本目標2 **本町への新しい人の流れをつくる** 地域の魅力発信と定住の受け皿づくりを目指します。	① 移住・定住の促進 ② 交流人口の創出・拡大 ③ 町外在住者との関係構築
基本目標3 **若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる** 若い世代の希望に応じた結婚・出産・子育てができる環境づくりを目指します。	① 交流・婚活・結婚支援 ② 切れ目のない子育て支援 ③ 子育て環境の整備
基本目標4 **あらゆる世代にとって安全・安心で快適な居住環境をつくる** 互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。	① 生活利便性の高いまちづくり ② 快適な生活を支える基盤の整備 ③ 地域の問題解決力の強化

地域ビジョン

本町は地域ビジョンとして、「人と自然が響きあい　ともに輝く住みよいまち」を掲げ、自然の恵みと人々の創意工夫が互いを高め合い、誰もが安心して暮らせる持続可能なまちづくりを目標とします。更には、地域文化や産業の魅力を引き出し、誇りを持って暮らせるまちを目指します。

今後も「働く場所をつくる・住みよい環境をつくる・住む場所をつくる・住み続けたいと思う心を育成する」という4つの政策を地域ビジョンの柱として各種施策事業に取り組んでまいります。

この地域ビジョンを実現するため、第3期計画においても具体的な指標を設定し、施策・事業の効果を検証することで改善のサイクルを構築します。地域の強みを最大限活かし、人と自然が輝く住みよいまちを実現するため、引き続き取り組みを推進していきます。



施策に関する基本的な方向

基本目標 1 本町における安定した雇用を創出する



数値目標

項　　目	現状値	目標値
市町村民所得	480億円	500億円
町支援制度を活用した町内就業者数	7人	35人
仕事が得づらい／商売や事業がしづらいと感じる人の割合	68.6%	63.6%

基本的な方向

◆進学や就職を機に町外へ転出する人の流れを抑制すること及び地方移住の大きなハードルとなっている仕事や収入面の環境を改善することを目指して、産業･雇用分野においてさまざまな施策･事業を展開します。

① 地域産業の競争力強化



【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
農業産出額（市町村別農業産出額）	67.7億円	70億円

【主な事業】

(1)生産性の向上➡「農地集積･集約化事業」、「スマート農業･スマート林業推進事業」など
(2)付加価値の向上➡「城里ブランド推奨品創出事業」、「農業活用6次産業化推進事業」など
(3)流通･販売体制の強化➡「道の駅かつら建替え整備事業」、「ふるさと納税の推進」など

② 安心して働ける環境の整備



【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
町内の民営事業所の事業所数	—	663事業所

【主な事業】

(1)担い手の育成➡「担い手総合支援事業」、「インターンシップ･キャリア教育推進事業」など
(2)安定した雇用の確保➡「介護･医療･福祉事業所と連携した移住定住促進事業」など
(3)ワーク･ライフ･バランスを実現する環境の確保➡「延長保育事業」、「町内企業振興事業」など

③ 企業誘致･起業家支援



【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
企業誘致による累計立地件数	0件	3件

【主な事業】

(1)新規企業の立地促進･連携強化➡「廃校施設等活用推進事業」、「先端設備導入事業」など
(2)起業家が集まる･生まれる環境づくり➡「空家･空店舗等リノベーション支援事業」など

基本目標 2 本町への新しい人の流れをつくる



数値目標

項　　目	現状値	目標値
人口の転入超過数	-60人／年	0人／年
特に30～40代の転入超過数	0人／年	20人／年

基本的な方向

◆結婚や子育てを機に移住･定住を検討する若い世代を主要なターゲットに設定し、移住･定住の支援策や住宅等の受け入れ環境を整備することで、町への移住･定住を促進します。

① 移住・定住の促進

【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
子育て世帯向けの住宅・宅地の累計供給数	0戸	30戸

【主な事業】

(1)移住・定住のきっかけづくり➡「地域おこし協力隊活用事業」など
(2)住む場所の供給の促進➡「子育て世代向け共同住宅の整備事業」、「空家バンク事業」など
(3)移住・定住の支援➡「宅地購入助成事業」、「住宅新築工事等助成事業」など

② 交流人口の創出・拡大

【重要業績評価指標】

項　　目	現状値	目標値
観光入込年間客数	806千人	1,100千人

【主な事業】

(1)観光地の魅力の向上➡「かわまちづくり計画の推進」、「ホロルの湯及び野外活動施設の魅力向上事業」など
(2)自然体験アクティビティ等の開発➡「ハイキング・トレッキングコース整備事業」など
(3)滞在拠点の整備➡「農村活性化・農泊推進事業」、「古民家再生事業」など

③ 町外在住者等との関係構築

【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
町の公式SNSのフォロワー数	1,083人	2,000人

【主な事業】

(1)町外在住者等との接点及びネットワークの構築➡「移住促進動画放映事業」、「水戸ホーリーホック連携事業」など

基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる



数値目標

項　　目	現状値	目標値
出生数	58人	52人
0～4歳の子ども数	337人	303人

基本的な方向

◆若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる切れ目のない支援制度等を用意して人口の自然減少（死亡数が出生数を上回るための減少）を抑制し、町の未来を担う子どもの誕生と健やかな成長を応援します。

① 交流・婚活・結婚支援

【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
婚姻年間件数	36件	40件

【主な事業】

(1)出会いの場づくり➡「婚活支援体制の強化」、「若者向けスポーツ振興事業」など
(2)結婚・子育てに対する気持ちの後押し➡「次代の親育成事業」、「結婚新生活支援補助金助成事業」など

② 切れ目ない子育て支援

【重要業績評価指標（抜粋）】

項　　目	現状値	目標値
子育て・教育環境が良いと感じる人の割合	54.7%	59.7%

【主な事業】

(1)子育て支援サービスの充実➡「子育てサークル活動等支援事業」、「保育施設の運営・支援事業」など
(2)子どもや保護者の心身の健康のサポート➡「こども家庭センター事業」など
(3)学校と地域による質の高い学びの場づくり➡「学力向上・PR事業」、「校外学習支援事業」など
(4)経済的な負担の軽減➡「次世代育成支援金事業」、「通学費助成事業」など

③ 子育て環境の整備

【重要業績評価指標】

項　　目	現状値	目標値
子育てポータルサイトの月平均訪問者数	241人	300人

【主な事業】

(1)“子育てしやすいまち”の積極的なPR➡「子育て情報誌の作成事業」、「子育てポータルサイトの運用事業」など
(2)子どもを連れて外出しやすい環境の整備➡「公園維持管理事業」、「町営施設優待利用事業」など

基本目標 4 あらゆる世代にとって安全･安心で快適な居住環境をつくる



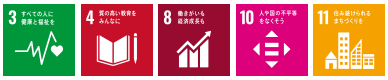
数値目標

項　　目	現状値	目標値
住み続けたいと考える人の割合	59.1%	64.1%

基本的な方向

◆生活に必要なサービスが確保された利便性の高いまちをつくることで、あらゆる年代の町民がいつまでも安心して住み続けられるまちの実現を目指します。

① 生活利便性の高いまちづくり



【重要業績評価指標(抜粋)】

項　　目	現状値	目標値
普段の買い物等に不便を感じる人の割合	71.5%	66.5%

【主な事業】

(1)買い物がしやすい環境の整備➡「大規模商業施設誘致推進事業」、「小さな拠点づくり事業」など
(2)通院等がしやすい環境の整備➡「医療環境整備事業」、「自家用旅客運送事業」など
(3)行政手続きがしやすい環境の整備➡「デジタル技術を活用した書かない窓口事業」など
(4)健康寿命の延伸と共生型地域社会の実現➡「茨城型地域包括ケアシステム構築事業」、「ふれあいサロン事業」など
(5)誰もが文化的かつ健康的に活動できる空間の創造➡「都市防災公園整備事業」、「複合施設整備事業」など

② 快適な生活を支える基盤の整備



【重要業績評価指標(抜粋)】

項　　目	現状値	目標値
ふれあいタクシーの年間利用者数	10.6千人	10.6千人

【主な事業】

(1)コンパクトな市街地の形成➡「適正市街地形成事業」、「低未利用地等活用促進事業」など
(2)移動しやすい道路･交通ネットワークの整備➡「路線バス運行補助事業」、「デマンド交通システム運行支援事業」など
(3)都市基盤の持続性の向上➡「持続可能なインフラ維持･整備事業」など

③ 地域の問題解決力の強化



【重要業績評価指標(抜粋)】

項　　目	現状値	目標値
自主防災組織設置数	17団体	25団体

【主な事業】

(1)地域コミュニティの育成･強化➡「自治振興事業」、「自主防災組織育成事業」など
(2)連携･協働の推進➡「官･高･大連携プロジェクト」、「住民活動支援事業」など



城里町まち･ひと･しごと創生　第3期城里町創生総合戦略【概要版】

発行／編集　城里町まちづくり戦略課

〒311-4391　茨城県東茨城郡城里町大字石塚1428番地の25
TEL:029-288-3111(代)　　FAX:029-288-3113